

求人件名	【公募期間延長】特任助教（リサーチアドミニストレーター・URA）（常勤） （金沢大学・ナノ生命科学研究所）	
機関名	金沢大学	
部署URL	<a href="http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/">http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/</a>	
部署名	新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所	
機関種別	国立大学	
求人内容	<p>金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所(NanoLSI)は文科省世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）による世界的な研究拠点として、平成29年10月に設立されました。本拠点では、世界最先端のバイオSPM（走査型プローブ顕微鏡）技術と超分子化学技術を融合・発展させ、細胞の表層や内部におけるタンパク質、代謝物質、核酸などの動態をナノレベルで直接観察、分析、操作するためのナノプローブ技術を開発します。そして、これらの革新的ナノプローブ技術を基盤として、「がん」研究や計算科学の知見を統合的に活用することで、細胞の基本機能の仕組みをナノレベルで根本的に理解することを目指します。さらに、これらの活動を通じて、ナノプローブ技術を基盤として「がん」をはじめとする様々な生命現象の根本的理解を目指す新学術領域、「ナノプローブ生命科学」分野の創出を目指します。</p> <p><a href="http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/recruitment/index.html">http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/recruitment/index.html</a></p> <p>特任助教（リサーチアドミニストレーター・URA）（1名）</p> <p>ナノ生命科学研究所において、「特任助教（リサーチアドミニストレーター・URA）」として、研究活動の管理運営業務全般に関する用務を担当していただきます。特に、本公募では拠点長の直接の指導のもとで、その研究活動全般を補助をするURAを募集します。具体的には、以下に挙げる業務を担当していただきます。</p> <p>①拠点の運営会議、ワーキンググループ会議をはじめ、学内外の研究者との研究および管理運営に関する打ち合わせなど、拠点の活動に関して、拠点長が参加する会議や打ち合わせのすべてに同席し、その内容を把握・記録し、必要に応じ、関係する文書や図面の作成を補助する。なお、一般事務職員や秘書とは大きく異なり、研究打合せや研究報告会などの内容もある程度理解することを強く求める。</p> <p>②上記①の活動とともに、論文や研究紹介記事の内容を学習し、拠点における研究活動をある程度理解して、その紹介・広報記事の作成や、取材、打ち合わせ、研究室案内、見学者への対応など、全般的な管理運営業務を補助する。</p> <p>③WPI拠点においては、同一内容の文書を二言語（英語及び日本語）で作成することを要する機会が非常に多くあり、また、研究紹介記事や会議の議事録など、その内容も多岐にわたる。それらの中で特に、ある程度研究の内容を理解していなければ翻訳することが難しい文書の翻訳や作成などの補助を行う。</p> <p>④研究者個人で行う予算申請だけでなく、研究所の中の複数の教員が関わり、研究所をあげて申請する大型外部資金の申請や、獲得後のマネージメントの補助を行う。</p> <p>[勤務地住所等] 金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所 石川県金沢市角間町（角間キャンパス）</p> <p>[募集人員] 1名</p> <p>[着任時期] 2018年3月1日以降のできるだけ早い日</p>	
研究分野	1 大分類	その他
	小分類	ナノ計測工学及び生命科学
職種	1 助教相当	
	2	
勤務形態	常勤（任期あり） ※更新の可能性 有り	
応募資格	<p>(1) 英語で科学的な文書の読解、作文が不自由なくできること。</p> <p>(2) 英語で国内外の研究者と日常生活だけでなく科学研究に関する話題について円滑に会話できること。</p> <p>(3) 着任後に習得いただく分野は、主にナノ計測および生命科学分野の研究についてであるため、それらの知識や研究経験を有することが望ましい。ただし、それらは概ね着任後に習得してもらう部分が大半であるため、必須ではない。むしろ、新しい分野の知識を積極的かつ、効率よく吸収し身に着けることのできる能力を強く求める。</p>	

	<p>(4) 本公募で採用するURAは、特任助教として採用するため、博士の学位を有していること（着任までの取得見込も含む）を必要条件とする。</p> <p>(5) 数多くの研究者や事務職員と協力し拠点の管理運営業務を実施するため、日本語および英語ともに、高いコミュニケーション能力が必要とされる。</p>
待遇	<p>&lt;職名&gt; 特任助教（常勤）</p> <p>&lt;雇用期間&gt; 2018年3月1日以降のできるだけ早い日～2021年3月31日 （雇用期間満了後、更新の可能性有り。雇用開始日については応相談可。）</p> <p>&lt;勤務形態&gt; 国立大学法人金沢大学職員就業規則の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。※専門業務型裁量労働</p> <p>&lt;給与&gt; 年俸換算：406万円～649.6万円。他、世界トップレベル研究拠点に相応しい処遇として、特別拠点手当を支給する。</p> <p>&lt;社会保険等&gt; 国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入 上記以外の勤務条件については、国立大学法人金沢大学職員就業規則等によります（以下のURLをご覧ください）。 <a href="http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules">http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules</a></p>
募集期間	<p>2018年2月26日 必着 適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。</p>
応募・選考・結果通知・連絡先	<p>[応募方法(書類送付先も含む)] &lt;応募書類&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①履歴書（写真添付，現住所，連絡先[電話番号，メールアドレス]，学歴，研究歴，職歴，所属学会，賞罰）</li> <li>②研究業績（学位論文，査読付論文，学会発表，総説・解説，著書，特許等に分類し，共著者名，発表機関，巻（号），最初と最後のページ，発表年を記載する）</li> <li>③主要論文の別刷（5編以内，コピー可）</li> <li>④科学研究費補助金，受託研究，共同研究，寄附金などの外部資金の獲得状況</li> <li>⑤これまでの研究活動および教育活動とその他のアピールできる点（A4サイズで2ページ程度）</li> <li>⑥教育・研究に対する抱負（A4サイズで2ページ程度）</li> <li>⑦推薦者がいる場合は，下記のメールアドレスへ推薦者から推薦書を別途送付 Email：nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp</li> </ol> <p>応募書類は，E-mail又は郵送にて送付してください。 E-mailの場合，5MBを超えるファイルは受け取れないため，別途アップローダーを利用してください。 E-mailで応募書類を送る場合は，タイトルに「特任助教公募書類（URA）」と入力願います。 応募書類を郵送で送る場合は，封筒表面に「特任助教公募書類（URA）」と朱書きの上，簡易書留にて郵送してください。 なお，応募書類は原則として返却しません。</p> <p>&lt;応募書類送付先&gt; 〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学研究推進部研究推進課学術調整係 Tel:076-264-5034 Email: nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp</p> <p>[選考内容(選考方法，採否の決定)，結果通知方法] 書類選考及び面接 （書類選考後，随時面接の必要な方に連絡いたします。） 面接に伴う交通費等選考にかかる費用は自己負担となります。 [連絡先(担当者所属，役職，氏名，e-mail，電話番号)] ※重要 業務内容については，下記宛にお問い合わせください。 金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所長 教授 福間 剛士 Tel:076-264-4847 Email: fukuma@staff.kanazawa-u.ac.jp</p>

備考

(1)就業規則に関する規程については、下記URLをご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2)金沢大学では男女共同参画を推進しています。詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>